

ウィリアム・シェイクスピア作

ウィンザーの陽気な女房たち

The Merry Wives of Windsor

ノーカット版リーディング

この作品は、シェイクスピアが書いた唯一の市民劇です。主役のサー・ジョン・フォルスタッフは、もともと、『ヘンリー四世』の歴史劇に登場する脇役でした。シェイクスピアは、彼を、のちのヘンリー五世が放蕩息子だった頃の悪友として登場させました。自惚れが強く、臆病で、ずる賢い小悪党。太っちゃで、大ボラ吹きで、酒飲みで、女たらし。臆面もなくこそ泥をはたらき、金持ちの知り合いがいればたかりにいき、賄賂の品は何でもありがたく頂戴する、騎士の風上にもおけない男、それがジョン・フォルスタッフです。

ところが時の女王エリザベス一世は、彼をひどく気に入り、「フォルスタッフが恋に苦しむところを見たい」とシェイクスピアに所望したといわれています。そして生まれましたのが『ウィンザーの陽気な女房たち』です。フォルスタッフがウィンザーの町の裕福な市民階級のおかみさん達を口説き、お金までをも騙しとろうとしますが、逆におかみさん達によってひどい目に遭わされるというお話です。その主筋に、親に強要される結婚相手を拒み、駆け落ちする若い娘の恋物語が絡み、最後のウィンザーの森での大団円は賑やかに盛り上がります。

シェイクスピアの戯曲は、リーディングにとっても適しています。美しく、リズムカルで、時に悲しく、時にコミカルな言葉が作り出す世界は、観客の「想像力」という翼を得て、豊かな物語として完成するのです。

2016年 **5月14日(土)** **16時**～ (約3時間/休憩あり。開場は開演30分前)

劇場 東京・両国 **シアターX**カイレ



訳・演出: 江戸馨

作曲・演奏: 佐藤圭一

出演: つかさまり、かなやたけゆき、川久保州子、
真延心得(劇団裏長屋マンションズ)、森由果、
中崎たつや(プロダクション・タンク)

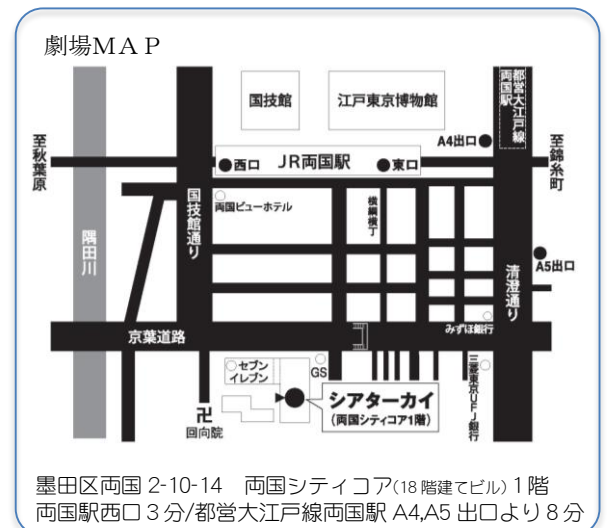
料金: ¥1,000 全席自由 未就学児入場不可

ご予約:

シアターX TEL: 03-5624-1181 e-mail: info@theaterx.jp

東京シェイクスピア・カンパニー e-mail: tsc@bu.ij4u.or.jp

<http://www.tokyoshakespeare.com/>



墨田区両国 2-10-14 両国シテイコア(18階建てビル)1階
両国駅西口3分/都営大江戸線両国駅A4,A5出口より8分